

2006

平成18年

トリノ五輪で荒川静香が
金メダル獲得
男子の皇族41年ぶりに
誕生（悠仁様）

2月

16日 掛川工業高等学校設備課の就業体験受入れ

5月

26日 第11回通常総会

クーポール会館

8月

25日 堀江顧問総会&納涼会

ツインメッセ静岡

25日 浜井顧問歓迎納涼会

ハートランド

9月

2日 運営委員会

協会事務局

8日 静岡市沼上清掃工場見学（地球環境委員会）

葵区南沼上1224

15日～ 第12回北陸・甲信越・中部ブロック会議

岐阜市内

16日

27日 電子入札登録研修会（業務委員会）

クリエイトシステム社

10月

5日 住まい博静岡県住宅展（業務委員会）

ツインメッセ静岡

7日 運営委員会

協会事務局

25日 ロンワークスセミナー（技術委員会）

ツインメッセ静岡

11月

4日 運営委員会

協会事務局

12月

1日～

2日 運営委員会&忘年会

焼津グランドホテル



総会



電子入札研修会

2007

平成19年

温家宝中国首相来日
郵政民営化スタート
「ねんきん特別便」

発送開始

1月		
5日	静岡県知事、副知事への年始あいさつ	静岡県庁
13日	運営委員会	協会事務局
19日	日設協地区代表者会及び新年の集い	明治記念館
25日	建築五団体賀詞交歓会	ホテルアソシア
2月		
3日	運営委員会	協会事務局
8日	講演会「心と体」(地球環境委員会)	駅ビルパルシェ
3月		
3日	運営委員会	協会事務局
9日～	共同事業研修会：京セラ本社及び北淡路町防災記念公園	
10日	見学会(技術委員会)	
16日	理事会、第12回通常総会	クーポール会館
4月		
14日	運営委員会	協会事務局
5月		
12日	運営委員会	協会事務局
18日	理事会、第13回通常総会	クーポール会館
28日	日設協地区代表者会、第53回通常総会	如水会館
6月		
2日	運営委員会	協会事務局
7月		
4日	国交省中部地方整備局管轄部設備課との東海4県技術研修会	中電(株)若竹クラブ
7日	運営委員会	協会事務局
8月		
4日	運営委員会	協会事務局
11日	理事会	協会事務局
9月		
1日	運営委員会	協会事務局
21日	燃料電池新技術情報及びLNG基地見学会	清水LNG(株)
10月		
5日～	第13回北陸・甲信越・中部ブロック会議	金沢市秀峰閣
6日		
13日	運営委員会	協会事務局
23日	技術研修会(技術委員会)	ツインメッセ静岡
11月		
2日	運営委員会	協会事務局
30日	理事会、臨時総会、忘年会	焼津グランドホテル
12月		
15日	運営委員会	協会事務局



総会



忘年会



京セラ・阪神淡路大震災施設研修

2008

平成20年

中国冷凍ギョウザから
有毒成分メタミドホス検出
後期高齢者医療制度
スタート

日	内容	会場
1月		
7日	静岡県知事、副知事への年始あいさつ	静岡県庁
12日	運営委員会	協会事務局
22日	日設協地区代表者会、新年の集い	如水会館
24日	建築五団体賀詞交歓会	ホテルアソシア
2月		
2日	運営委員会	協会事務局
22日	技術講習会（技術委員会）	ツインメッセ静岡
3月		
8日	運営委員会	協会事務局
21日	理事会、第14回通常総会	クーポール会館
4月		
5日	運営委員会	協会事務局
5月		
17日	運営委員会	協会事務局
23日	理事会、第15回通常総会	クーポール会館
6月		
7日	運営委員会	協会事務局
16日	静岡県総務部設備室との意見交換会	県庁別館
7月		
5日	運営委員会	協会事務局
22日	新公益法人制度に関する説明会	グランシップ
9月		
6日	運営委員会	協会事務局
14日	静岡県住まい博2008	ツインメッセ
22日	東海4県連絡会議	名古屋市
29日	天野一静岡県議会議長就任祝賀会	ホテルセンチュリー
10月		
11日	運営委員会	協会事務局
23日	技術講習会（技術委員会）	グランシップ
11月		
1日	運営委員会	協会事務局
5日	静岡市設備課との技術連絡会	札の辻ビル
14日	サッポロビール(株)静岡工場見学会（地球環境委員会）	サッポロビール(株)
28日	運営委員会、忘年会	アンピア松風閣



エコ見学会



技術講習会（省エネ）



忘年会

2009

平成21年

衆院選で民主党勝利
政権交代へ
裁判員制度スタート

1月		
6日	静岡県知事、副知事への年始あいさつ	静岡県庁
17日	運営委員会	協会事務局
22日	建築五団体賀詞交歓会	ホテルアソシア
2月		
7日	運営委員会	協会事務局
20日～	共同事業視察研修旅行	茨城県
21日	(東芝ライテック照明器具製造工場及び前川製作所)	
3月		
7日	運営委員会	協会事務局
19日	理事会、第16回通常総会	クーポール会館
19日	地球環境講演会「富士山を世界分解遺産に」	クーポール会館
28日	清水三保真崎灯台周辺海岸清掃活動	清水区三保
4月		
4日	運営委員会	協会事務局
5月		
12日	東海4県会長会議	国際センター
15日	浜井顧問、堀江顧問の正副議長ご誕生祝福の会	
16日	運営委員会	協会事務局
22日	理事会、第17回通常総会	クーポール会館
7月		
4日	運営委員会	協会事務局
8月		
23日	富士山一斉清掃活動に参加	富士宮口五合目
26日	国交省中部地方整備局営繕部と東海3県の技術連絡会	中部整備局
31日	静岡県設備室との意見交換会	静岡県庁
9月		
25日～	中部ブロック会議	山梨県河口湖町
26日		
10月		
9日	技術講習会「高調波対策について」及び「ヒートポンプについて」	ペガサート
11月		
13日	(株)三保造船所見学会	清水区三保
24日	静岡市設備課との技術連絡会	札の辻ビル
12月		
4日	忘年会	ホテル中島屋



設備室意見交換会



総会



三保造船見学会

2010

平成22年

尖閣諸島問題浮上
宮崎県で口蹄疫問題発生
羽田空港32年ぶり
国際定期便再開

1月		
6日	静岡県知事、副知事への年始あいさつ	静岡県庁
21日	建築五団体賀詞交歓会	ホテルアソシア
2月		
19日	古橋広之進記念浜松総合水泳場見学会	浜松市
3月		
5日	東海4県会長会議	名古屋市内
19日	理事会、第18回通常総会	クーポール会館
27日	清水三保真崎灯台周辺海岸清掃活動	清水区三保
4月		
4日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
14日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
5月		
12日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
21日	理事会、第19回通常総会	クーポール会館
6月		
9日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
14日	静岡県設備課との意見交換会	産学交流センター
7月		
14日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
8月		
11日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
9月		
8日～	中国上海海外視察旅行	上海市
12日		
13日	省エネ法・温対法対応の実務と高効率ガスシステム説明会	静岡ガス
17日～	第16回北陸・甲信越・中部ブロック会議	富山県南砺市
18日		
18日～	静岡県住まい博2010	ツインメッセ
20日		
10月		
1日	静岡県営繕工事における特記仕様書改定説明会	静岡県庁
4日	東海4県ブロック会議	名古屋市内
5日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
13日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
22日	技術講習会「スマートグリッド他低炭素社会時代の熱源計画」	産業経済会館
11月		
2日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
10日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
12月		
3日	技術見学会、講演会「東京ガス熊谷支店におけるエネルギー的利用について」「マイホーム発電の概要について」	静岡ガス
7日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
8日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
10日	理事会、臨時総会、忘年会	三保園ホテル



賀詞交歓会



海岸清掃



総会

2011

平成23年

東日本大震災
東京電力

福島第一原発事故
サッカー女子W杯
なでしこJapan優勝

1月

6日 静岡県知事、副知事への年始あいさつ
12日 設備設計無料相談会（西部地区）
27日 国交省中部地方整備局営繕部と中部ブロックとの意見交換会
28日 建築五団体賀詞交歓会

静岡県庁
浜松市元目分庁舎
中部地方整備局
ホテルアソシア

2月

9日 設備設計無料相談会（西部地区）
25日～ 共同事業推進委員会視察研修旅行
26日 「パナソニック電工、久保田酒造」

浜松市元目分庁舎
新潟県

3月

9日 設備設計無料相談会（西部地区）
11日 静岡県設備課による産廃積算説明会
18日 理事会、第20回通常総会

浜松市元目分庁舎
クーポール会館

4月

13日 設備設計無料相談会（西部地区）

浜松市元目分庁舎

5月

13日 県庁新年度挨拶（関係各課）
20日 理事会、第21回通常総会

静岡県庁
クーポール会館

6月

8日 静岡県設備課との意見交換会
8日 設備設計無料相談会（西部地区）
10日 東海4県会長会議

産学交流センター
浜松市元目分庁舎
名古屋市市内

7月

13日 設備設計無料相談会（西部地区）
19日 理事会
30日 臨時総会

浜松市元目分庁舎
協会事務所
協会事務所

8月

2日 設備設計無料相談会（中部地区）

清水区役所

9月

6日 設備設計無料相談会（中部地区）
9日 入札研修会

清水区役所
産学交流センター

10月

4日 設備設計無料相談会（中部地区）
12日 設備設計無料相談会（西部地区）
14日～ 第17回北陸・甲信越・中部ブロック会議
15日
21日 技術・環境講習会

清水区役所
浜松市元目分庁舎
福井市内
産学交流センター

11月

1日 設備設計無料相談会（中部地区）

清水区役所

12月

2日 会員研修会
6日 設備設計無料相談会（中部地区）
17日～ 静岡県住まい博2011
19日

三保園ホテル
清水区役所
ツインメッセ



会員研修会



会員研修会



会員研修会

2012

平成24年

東京スカイツリー開業
尖閣3島を購入、国有化閣
議決定、中国で反日暴動
衆院選で自民党圧勝
政権奪還

1月		
5日	静岡県知事、副知事への年始あいさつ	静岡県庁
10日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
11日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
27日	建築五団体賀詞交歓会	ホテルアソシア
2月		
7日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
8日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
10日	技術講習会	産学交流センター
16日	国交省中部地方整備局営繕部と中部ブロックとの意見交換会	中部地方整備局
3月		
6日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
14日	設備設計無料相談会（西部地区）	浜松市元目分庁舎
16日	理事会、第22回通常総会	クーポール会館
4月		
6日	県庁新年度挨拶（関係各課）	静岡県庁
13日	中部電力(株)浜岡原子力発電所視察研修	御前崎市浜岡
17日	設計図書の取扱い改正等に伴う設計業務に係る説明会	産学交流センター
20日	理事会	協会事務所
5月		
18日	第23回通常総会	クーポール会館
7月		
6日	理事会	協会事務所
8月		
7日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
9月		
7日	静岡県設備課との意見交換会	産学交流センター
21日～ 22日	第18回北陸・甲信越・中部ブロック会議	岐阜市内
10月		
12日	技術・環境講習会	産学交流センター
11月		
16日	会員研修会	ブケトーカイ
16日	理事会	ブケトーカイ



共同事業技術講習会



建築五団体賀詞交歓会



総会

2013

平成25年

富士山、世界文化遺産登録
2020年東京オリンピック・
パラリンピック開催決定

1月		
7日	静岡県知事、副知事への年始あいさつ	静岡県庁
25日	建築五団体賀詞交歓会	ホテルアソシア
2月		
5日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
7日	東海4県技術連絡会・中部地方整備局との意見交換会	中部地方整備局
3月		
8日	大和ハウス総合技術研究所視察研修	奈良市内
15日	三役会、第24回通常総会	クーポール会館
4月		
1日	「一般社団法人静岡県設備設計協会」へ移行	
2日	設備設計無料相談会（中部地区）	清水区役所
4日	県庁新年度挨拶（関係各課）	静岡県庁
26日	第1回業務執行理事会・第1回理事会	協会事務所
5月		
17日	第2回業務執行理事会・第2回理事会	クーポール会館
17日	第1回定時総会・設立記念式典	クーポール会館
29日	静岡ガス(株)本社ビル見学会	静岡市内
7月		
26日	第3回業務執行理事会・第3回理事会	協会事務所
8月		
5日	第4回業務執行理事会	静岡ガス静岡支店
13日	第5回業務執行理事会	協会事務所
9月		
6日	第6回業務執行理事会	産学交流センター
6日	静岡県設備課との意見交換会	産学交流センター
10月		
3日～4日	第19回北陸・甲信越・中部ブロック会議	新潟市内
11日	技術講習会	産学交流センター
16日	環境にやさしい建築工事特記仕様書講習会（設備版）	アクトシティ浜松
24日	環境にやさしい建築工事特記仕様書講習会（設備版）	三島市民文化会館
30日	環境にやさしい建築工事特記仕様書講習会（設備版）	産学交流センター
11月		
15日	第7回業務執行理事会・第4回理事会・会員研修会	ブケトーカイ



一般社団法人静岡県設備設計協会設立記念式典



第1回定時総会



会員研修会

2014

平成26年

消費税 8%スタート
御嶽山噴火
「袴田事件」で再審開始と
死刑・拘置の執行停止を
決定

1月

- 7日 設備設計無料相談会（中部地区） 清水区役所
- 8日 静岡県知事、副知事への年始あいさつ 静岡県庁
- 24日 建築五団体賀詞交歓会 ホテルアソシア

2月

- 6日 東海4県技術連絡会・中部地方整備局との意見交換会 中部地方整備局
- 14日 技術講習会 産学交流センター
- 28日 第8回業務執行理事会・第5回理事会 協会事務所

4月

- 18日 第1回業務執行理事会・第1回理事会 協会事務所

5月

- 23日 第2回業務執行理事会・第2回定時総会 クーポール会館

6月

- 6日～ 第20回北陸・甲信越・中部ブロック会議 新潟市内
- 7日

7月

- 25日 第3回業務執行理事会・第2回理事会 協会事務所



技術講習会



共同事業技術講習会



建築五団体賀詞交歓会



第2回定時総会

広報誌

「風とあかり」のあゆみ



VOL.1 1988年(昭和63年)7月 **VOL.2** 1988年(昭和63年)11月 **VOL.3** 1989年(平成元年)8月 **VOL.4** 1989年(平成元年)12月 **VOL.5** 1990年(平成2年)8月



VOL.6 1990年(平成2年)12月 **VOL.7** 1991年(平成3年)8月 **VOL.8** 1991年(平成3年)11月 **VOL.9** 1992年(平成4年)9月 **VOL.10** 1993年(平成5年)3月



VOL.11 1993年(平成5年)11月 **VOL.12** 1994年(平成6年)8月 **VOL.13** 1995年(平成7年)7月 **VOL.14** 1996年(平成8年)7月 **VOL.15** 1997年(平成9年)8月



VOL.16
1998年(平成10年)2月

VOL.17
1998年(平成10年)9月

VOL.18
1999年(平成11年)2月

VOL.19
1999年(平成11年)9月

VOL.20
2000年(平成12年)2月



VOL.21
2000年(平成12年)9月

VOL.22
2001年(平成13年)5月

VOL.23
2002年(平成14年)2月

VOL.24
2002年(平成14年)8月

VOL.25
2003年(平成15年)8月



VOL.26
2004年(平成16年)8月

40周年記念誌(VOL.27)
2005年(平成17年)11月

VOL.27 別冊
2005年(平成17年)11月

VOL.28
2006年(平成18年)9月

VOL.29
2007年(平成19年)9月



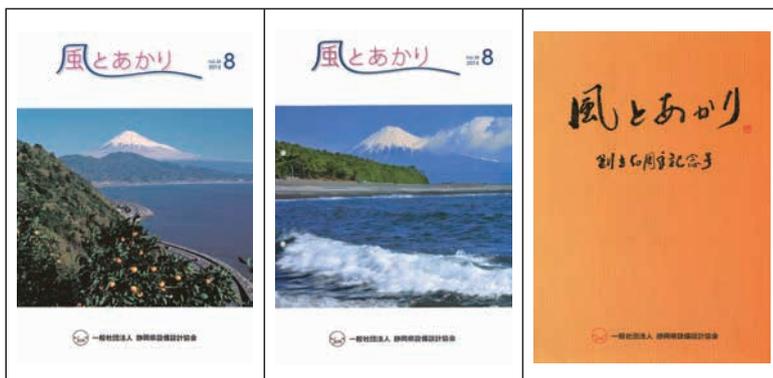
VOL.30
2008年(平成20年)9月

VOL.31
2009年(平成21年)9月

VOL.32
2010年(平成22年)9月

VOL.33
2011年(平成23年)9月

VOL.34
2012年(平成24年)9月



VOL.35
2013年(平成25年)8月

VOL.36
2014年(平成26年)8月

50周年記念号(VOL.37)
2015年(平成27年)11月

歴代役員

顧問 杉山憲夫 様 1975～1998 堀江静男 様 1987～1996

昭和49年までの「理事」欄は、正会員名とする。

年 度 4月～翌年3月	4月総会		会 長	副 会 長	専 務 理 事	理 事								
	正会員	賛助 会員												
『静岡県設備設計事務所協会』 昭和40年4月17日 設立														
1965年	昭和40年	9	初代 森坂利昌	塩沢千尋		小池敏和	小長谷直弘	坂田英夫	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1966年	昭和41年	9				小池敏和	小長谷直弘	坂田英夫	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1967年	昭和42年	9				小池敏和	小長谷直弘	坂田英夫	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1968年	昭和43年	10				小池敏和	小長谷直弘	坂田英夫	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1969年	昭和44年	14				小池敏和	小長谷直弘	坂田英夫	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1970年	昭和45年	14				小池敏和	小長谷直弘	坂田英夫	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1971年	昭和46年	14	2代 坂田英夫	山下高明		小池敏和	小長谷直弘	森坂利昌	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
1972年	昭和47年	17				小池敏和	小長谷直弘	森坂利昌	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
						小野	小林 順	鈴木禮正						
1973年	昭和48年	24	3代 山下高明	小池敏和		坂田英夫	小長谷直弘	森坂利昌	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
						小野	小林 順	鈴木禮正	志賀正紀	小柳克彦	三晃	杉山芳教		
1974年	昭和49年	24				坂田英夫	小長谷直弘	森坂利昌	白岩保憲	伊藤 伴	賢二	池谷昭三		
						小野	小林 順	鈴木禮正	志賀正紀	小柳克彦	三晃	杉山芳教		
1975年	昭和50年	23	4代 小池敏和	伴 賢二		大竹和雄	杉山芳教	白鳥茂雄	塩沢千尋	山下高明	志賀正紀			
1976年	昭和51年	21				大竹和雄	杉山芳教	白鳥茂雄	塩沢千尋	山下高明	志賀正紀			
1977年	昭和52年	21				大竹和雄	杉山芳教	白鳥茂雄	塩沢千尋	山下高明	志賀正紀			
1978年	昭和53年	21												
1979年	昭和54年	21	5代 塩沢千尋	大竹和雄		小池敏和	杉山芳教	白鳥茂雄	小林 順	山下高明	志賀正紀			
1980年	昭和55年	37				小池敏和	杉山芳教	小柳克彦	小林 順	白鳥茂雄	志賀正紀	山下高明		
1981年	昭和56年	40												
1982年	昭和57年	40												
1983年	昭和58年	40	6代 大竹和雄	白鳥茂雄		小池敏和	杉山芳教	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣		
1984年	昭和59年	41				小池敏和	杉山芳教	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣		
1984年	昭和59年	8月大竹会長死去 にて9月より	7代	志賀正紀		小池敏和	杉山芳教	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣		
1985年	昭和60年	41	伴 賢二			小池敏和	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣		
1986年	昭和61年	42				82	小池敏和	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣	
1987年	昭和62年	42				83	小池敏和	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣	
1988年	昭和63年	42				95	小池敏和	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣	
1989年	平成元年	44				102	小池敏和	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣	
1990年	平成2年	47				102	小池敏和	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	荒牧弘芳	塩沢千尋	中田樹臣	
1991年	平成3年	46	8代 志賀正紀	荒牧弘芳	寺田尚弘	伴 賢二	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	白鳥茂雄	花村吉晃	中田樹臣		
1992年	平成4年	46				124	伴 賢二	上杉 勇	小柳克彦	田中 良	白鳥茂雄	花村吉晃	中田樹臣	
1993年	平成5年	50				138								
1994年	平成6年	60				149								
1995年	平成7年	59				152								
1996年	平成8年	52				152								
1997年	平成9年	52	153	多々良公夫	手塚正一									
1998年	平成10年	2月 53 9月 51	169											
1999年	平成11年	2月 51 9月 48	160											
2000年	平成12年	48	152	手塚正一	小林康秀	塩沢千尋	伴 賢二	上杉 勇	佐々木哲男	三ツ井幹雄	設楽茂雄	川連新三郎	新聞正博	
						H13.3まで								

歴代役員

顧問	堀江龍一様 1991～2011	西原茂樹様 1999～2005
----	-----------------	-----------------

年度	3月総会		5月総会		会長	副会長	専務理事	理事													
	4月～翌年3月	正会員	賛助会員	正会員				賛助会員													
『社団法人 静岡県設備設計協会』 平成13年2月23日 登記																					
2001年	平成13年			52	8代 志賀正紀	手塚正一		小林康秀	伴 賢二	上杉 勇	設楽茂雄	曾布川尚民	松浦 浩	岡本吉弘	西川和宏	萩原 孝	山田順策	後藤伸彰	若月 允		
2002年	平成14年	50		48	9代 手塚正一	小林康秀	上杉 勇	三ツ井幹雄	新聞正博	植田賢司	曾布川尚民	萩原 孝	山田順策	西川和宏	後藤伸彰	若月 允					
2003年	平成15年	48		48																	
2004年	平成16年	48		47				植田賢司	佐々木哲男	山本孝行	名波陸生	曾布川尚民	萩原 孝	山田順策	西川和宏	吉永 忍	長谷川紀夫				
2005年	平成17年	45		44	126																
2006年	平成18年	45	126	42	126	植田賢司		三ツ井幹雄	佐々木哲男	鈴木洋之	山森 繁	曾布川尚民	萩原 孝	菊池敏明	河原崎益弘	長谷川紀夫	西川和宏				
2007年	平成19年	48	130	47	128																
2008年	平成20年	43	125	43	119	手塚正一	小林康秀		佐々木哲男	鈴木洋之	山森 繁	白井和彦	曾布川尚民	西川和宏	輿水光仁	長谷川紀夫	河原崎益弘	菊池敏明			
2009年	平成21年	40	125	37	119																
2010年	平成22年	37	122	38	122	10代 小林康秀	山森 繁	美和静男	白井和彦	枝村 彰	永野靖子		河原崎益弘	稲葉 貢	輿水光仁	大川正幸	土橋 博	萩元 勇			
2011年	平成23年	36	118	33	114																
2012年	平成24年	31	111	32	112	11代 三ツ井幹雄	美和静男	白井和彦	山森 繁	佐野富士雄	名波陸生	神谷保孝	齊藤隆幸	稲葉 貢	酒井章次						
『一般社団法人 静岡県設備設計協会』 平成25年4月1日 登記																					
2013年	平成25年	30	111	31	111	三ツ井幹雄	美和静男	白井和彦	山森 繁	佐野富士雄	名波陸生	神谷保孝	齊藤隆幸								
2014年	平成26年			28	109										植田賢司						
2015年	平成27年			26	109		植田賢司				佐野富士雄	名波陸生	中山 巧	大塚 優							

相談役 2002年から		監 事		事務長	委 員 長					地 区 幹 事			備 考	
					総務	業務	技術	地球環境	広報	東部	中部	西部		
伴 賢二	志賀正紀	中田樹臣	鈴木京作	H13.4から 松下秀典	上杉 勇	新聞正博	三ツ井幹雄	設楽茂雄	山梨敏男	佐々木哲男	三ツ井幹雄	川連新三郎	社団法人設立総会 1月25日 ホームページ開設	
					山森 繁	新聞正博	清水三敏	植田賢司	山梨敏男	佐々木哲男	設楽茂雄	美和静男		
					森 四郎	山本孝行	枝村 彰	名波睦生	中山 巧	村松章司	佐々木哲男	山森 繁	枝村 彰	11月HPに「e-風とあかり」開設
					藤沢謙司	鈴木洋之	美和静男	山森 繁	中山 巧	村松章司	佐々木哲男	嶋 正次	神谷保孝	11月11日「40周年記念式典」
					総務	事業 会員交流	技術	公益 地球環境	広報 広報誌 HP					
伴 賢二	志賀正紀	多々良公夫	犬飼成治	松下秀典	美和静男	名波睦生	山梨清実	神谷保孝	枝村 彰	佐々木哲男	多々良公夫	佐藤友康	委員会構成変更	
							佐野富士雄	中山 巧	村松 宏				村松章司	(特)日設協事務取扱い廃止
					総務・事業	技術・環境	広報							
手塚正一		多々良公夫	稲熊昭義	古屋佳宏	三ツ井幹雄	佐野富士雄	中山 巧	名波睦生	川端猛真	永野靖子	多々良公夫	佐藤友康	事務局移転（静岡市駿河区稲川1-1-32）	
			息 明雄											
小林康秀			植田賢司		名波睦生	佐野富士雄	神谷保孝	白井和彦	花村吉晃	杉山芳教			HPリニューアル	
					総務	技術	広報							
小林康秀		多々良公夫	植田賢司	息 明雄	名波睦生	佐野富士雄	神谷保孝	白井和彦	花村吉晃	杉山芳教			H25度より総会は5月開催のみとなる	
		中村健一											植田賢司	村松 宏
				村松 宏		名波睦生	佐野富士雄	中山 巧	植田賢司	川端猛真	手塚正一			11月20日「50周年記念式典」

設備のあゆみ

三菱掃除機の歴史

新商品開発の歴史 新採用・新技術	年代	世の中の動き
 <ul style="list-style-type: none"> 三菱掃除機第一号発売。 	1933 (昭8)	<ul style="list-style-type: none"> 日本、国際連盟脱退 丹那トンネル開通
<ul style="list-style-type: none"> シリンダータイプ(車輪付) TC-201発売。 	1958 (昭33)	<ul style="list-style-type: none"> 東京タワー完成 壱万円札発行
<ul style="list-style-type: none"> 手もとスイッチ付発売。 今日の手もとスイッチの基礎を確立。 畳・ジュウタン切替式床ブラシ採用。 	1961 (昭36)	<ul style="list-style-type: none"> ガガーリン少佐、地球一周有人飛行成功 NHK、朝の連続ドラマ開始
<ul style="list-style-type: none"> 伸縮自在パイプ付発売。 以後このタイプが常識となる。 	1962 (昭37)	<ul style="list-style-type: none"> 国産旅客機YS-11初飛行に成功 キューバ危機 
<ul style="list-style-type: none"> 肩掛式「スバック」HC-300発売。 新分野を拓く。 	1966 (昭41)	<ul style="list-style-type: none"> ザ・ビートルズ来日 いざなぎ景気始まる
 <ul style="list-style-type: none"> 胴体2分割オールプラスチックタイプ「風神」HC-1100発売。 小型軽量・簡単チリ処理時代を拓く。 	1967 (昭42)	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ共同体 (EC) 成立 日本の人口、一億人を突破
<ul style="list-style-type: none"> 自動チリ落としタイプ発売。 コードリール連動綿ゴミ処理タイプ発売。 	1969 (昭44)	<ul style="list-style-type: none"> アポロ11号月面着陸成功 金田正一、400勝達成 
<ul style="list-style-type: none"> 不織布フィルター「ロシポーザ」採用。 	1972 (昭47)	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄返還 札幌冬季オリンピック開催
<ul style="list-style-type: none"> 電気掃除機のJIS規格取得。 	1974 (昭49)	<ul style="list-style-type: none"> 小野田元少尉ルバング島から救出 米フォード大統領来日
<ul style="list-style-type: none"> 「押すとポン」式チリ処理タイプ発売。 チリ処理に新時代を拓く。 	1977 (昭52)	<ul style="list-style-type: none"> 気象衛星ひまわり一号打ち上げ成功 王貞治756本の通算本塁打記録樹立 
<ul style="list-style-type: none"> 静音タイプ発売。 49ホンで低騒音時代先導。 	1978 (昭53)	<ul style="list-style-type: none"> 新東京国際空港(成田)開港 植村直己、単身犬ぞりて北極点到達
 <ul style="list-style-type: none"> 低重心設計モデルTC-500J発売。 (倒れにくい低いスタイリング) 	1979 (昭54)	<ul style="list-style-type: none"> 東京サミット開催 英、保守党サッチャーが先進国で初の女性首相に就任 
 <ul style="list-style-type: none"> ホース360°回転機能(まわるホースタイプ) TC-925J発売。 	1983 (昭58)	<ul style="list-style-type: none"> 東京ディズニールランド開園 ニンテンドー「ファミリーコンピュータ」発売 

新商品開発の歴史 新採用・新技術	年代	世の中の動き
 <ul style="list-style-type: none"> ・温風でダニを殺す「ダニパンチ」TC-C100タイプ発売。大好評を博す。 	1987 (昭62)	<ul style="list-style-type: none"> ・国鉄民営化、JR各社発足 ・利根川進教授、ノーベル医学・生理学賞受賞
 <ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトボディと快足大車輪の「くるリーナ」TC-Zシリーズ発売。本体とコードリール分離、光センサーファジー制御。 	1991 (平3)	<ul style="list-style-type: none"> ・湾岸戦争勃発 ・新東京都庁完成
 <ul style="list-style-type: none"> ・特大車輪「くるリーナ」第2弾発売。 	1992 (平4)	<ul style="list-style-type: none"> ・東海道新幹線に「のぞみ」登場 ・バルセロナオリンピック開催
 <ul style="list-style-type: none"> ・排気クリーンシステムタイプ発売。消臭へパシステム。 	1993 (平5)	<ul style="list-style-type: none"> ・プロサッカー、Jリーグ開催 ・皇太子ご成婚
 <ul style="list-style-type: none"> ・壁際のゴミもしっかりかき込む新発想 スミッコブラシ搭載 TC-RAシリーズ発売。 	1999 (平11)	<ul style="list-style-type: none"> ・東照宮など日光の社寺が世界遺産に登録 ・石原慎太郎、東京都知事に当選
 <ul style="list-style-type: none"> ・クラストップレベルの軽量、本体サイズ1/2(体積)「なにしろラク」TC-NS80発売。低消費電力パワフルモーター、ラクラク速吸ヘッド離れてはぜるびっくりラクプラグ。 	2000 (平12)	<ul style="list-style-type: none"> ・田中康夫、長野県知事当選「脱ダム宣言」 ・第26回先進国首脳会議、沖縄で開催
 <ul style="list-style-type: none"> ・排気循環方式TC-AR7発売。 	2001 (平13)	<ul style="list-style-type: none"> ・皇太子妃雅子様、敬宮愛子様をご出産 ・米で同時多発テロ勃発 
 <ul style="list-style-type: none"> ・初代サイクロンタイプ『光るセパサイクロン』TC-WS発売。 	2002 (平14)	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーワールドカップ日韓で共同開催 ・北朝鮮拉致被害者5名帰国 
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界最軽量・強力吸引と低騒音化の『ストロングサイクロン』TC-DD10P発売。 	2004 (平16)	<ul style="list-style-type: none"> ・アテネオリンピック開催 ・新潟中越地震
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界初 360度センターサークル方式サイクロン『ラクルリ』TC-C3FP発売。 	2006 (平18)	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブドア事件 ・トリノ冬季オリンピック開催
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界初、本体からも浮遊塵を吸引する『LAQURLIAIR (ラクルリエア)』TC-C3ZH発売。 	2008 (平20)	<ul style="list-style-type: none"> ・北京オリンピック開催 ・洞爺湖サミット開催 
 <ul style="list-style-type: none"> ・国内初、フィルターレスで吸引力が続くサイクロン「風神」TC-ZKシリーズ発売。 	2010 (平22)	<ul style="list-style-type: none"> ・上海万博開催 ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還
 <ul style="list-style-type: none"> ・吸引力と紙パックが約2倍長持ち、手間のかかる紙パックの交換が減る「雷神」TC-BXAシリーズ発売。 	2011 (平23)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生 ・女子サッカー なでしこジャパン ワールドカップ優勝
 <ul style="list-style-type: none"> ・吸引力が持続し、排気のきれいな、軽量・コンパクト掃除機「風神」TC-ZXCシリーズ発売。 	2013 (平25)	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次安倍内閣発足 ・プロ野球 東北楽天ゴールデンイーグルス 日本一に
 <ul style="list-style-type: none"> ・お掃除で消費したカロリーなどをスマートフォンで確認できる専用アプリ「コロナビ」に対応。「風神」TC-ZXDシリーズ発売。 	2014 (平26)	<ul style="list-style-type: none"> ・関東・甲信地方で記録的な大雪 ・若田 光一 日本人初の国際宇宙ステーション船長に就任

三菱ジャー炊飯器の歴史

新商品開発の歴史 新採用・新技術	年代	世の中の動き
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界初、電気式炊飯器N-1発売。 	1922 (大11)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソビエト社会主義共和国連邦成立 ・ワシントン海軍軍縮条約 
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界初、保温機能付電子ジャー炊飯器「ふた役さん」発売。 電子ジャー炊飯器第一号1.6リットル。 	1972 (昭47)	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄返還 ・札幌冬季オリンピック開催
<ul style="list-style-type: none"> ・ふっくら美人の「かまどっ子」シリーズ発売。 内釜全面加熱、むらし加熱搭載。 	1979 (昭54)	<ul style="list-style-type: none"> ・東京サミット開催 ・英、保守党サッチャーが先進国で初の女性首相に就任
<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクト&スリムタイプ発売。 断熱技術でコンパクト化、味プラスデザインの追求。 	1984 (昭59)	<ul style="list-style-type: none"> ・三浦和義「ロス疑惑」騒動始まる ・岡本綾子、全英女子オープン、日本人で初優勝
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界初、角型タイプNJ-Aシリーズ発売。 ワンプッシュオープンふた、鋳造厚釜採用。 	1988 (昭63)	<ul style="list-style-type: none"> ・世界最長、青函トンネル開通 ・ソウルオリンピック開催
<ul style="list-style-type: none"> ・ファジータイプNJ-B10V発売。 「炊き上げファジー」、見える水位目盛採用。 	1990 (平2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミコン「ドラゴンクエスト」が大ブーム ・東西ドイツ統一 
 <ul style="list-style-type: none"> ・IHタイプ、NJ-CNH発売。 以後、IHタイプが業界の主流に。 IH（電磁誘導）、ニューロファジー制御搭載。 	1991 (平3)	<ul style="list-style-type: none"> ・湾岸戦争勃発 ・新東京都庁完成
 <ul style="list-style-type: none"> ・かまど炊きを超えた「沸騰タイプ」NJ-HAD発売。 沸騰継続炊飯方式、Wステンレス厚釜、音声ガイド採用。 	1998 (平10)	<ul style="list-style-type: none"> ・長野冬季オリンピック開催 ・江沢民中国国家主席、初の日本公式訪問
 <ul style="list-style-type: none"> ・業界初、コンパクトステンレスボディー「大沸騰IH」NJ-BE発売。 大沸騰IH、ステンレス3層厚釜採用。 	1999 (平11)	<ul style="list-style-type: none"> ・東照宮など日光の社寺が世界遺産に登録 ・石原慎太郎、東京都知事に当選

新商品開発の歴史 新採用・新技術	年代	世の中の動き
 <ul style="list-style-type: none"> 業界初、超音波機能搭載『一気艶炊き』NJ-DV10発売。 	2001 (平13)	<ul style="list-style-type: none"> 皇太子妃雅子様敬宮愛子様をご出産 米で同時多発テロ勃発 
 <ul style="list-style-type: none"> ケーキも作れる三菱IH超音波調理器『クックジャー』NJ-GX15発売。 	2004 (平16)	<ul style="list-style-type: none"> アテネオリンピック開催 新潟中越地震
 <ul style="list-style-type: none"> 超音波と圧力の相乗効果でさらにおいしい圧力タイプ「NJ-Pシリーズ」発売。 超音波機炊飯技術で日本機械学会賞を受賞。 	2005 (平17)	<ul style="list-style-type: none"> 愛・地球博開催 プロ野球セ・パ交流戦開幕 
 <ul style="list-style-type: none"> 業界初、内釜に純度99.9%炭素材を使用した『本炭釜』NJ-WS10発売。 	2006 (平18)	<ul style="list-style-type: none"> ライブドア事件 トリノ冬季オリンピック開催
 <ul style="list-style-type: none"> 世界初、蒸気を出さないIH炊飯器NJ-XS10J発売。 蒸気レスIH炊飯器NJ-XS10J キッズデザイン大賞(経済産業大臣賞)受賞。 	2009 (平21)	<ul style="list-style-type: none"> 米、オバマ大統領就任 鳩山連立内閣発足 
 <ul style="list-style-type: none"> 「本炭釜」と「連続激沸騰」でおいしく炊き上げる「蒸気レスIH」NJ-XWA10J発売。 	2010 (平22)	<ul style="list-style-type: none"> 上海万博開催 小惑星探査機「はやぶさ」帰還
<ul style="list-style-type: none"> 純度99.9%の炭素材を削り出した本炭釜を搭載「本炭釜(小容量タイプ)」NJ-KW061発売。 	2011 (平23)	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災発生 女子サッカー なでしこジャパン ワールドカップ優勝
<ul style="list-style-type: none"> 「重量センサー」を搭載し好みの食感に炊き分ける「炊分け名人」をプラス蒸気レスIH本炭釜NJ-XW103J発売。 	2012 (平24)	<ul style="list-style-type: none"> 東京スカイツリー完成 ロンドンオリンピック開催 
 <ul style="list-style-type: none"> お米の銘柄特性に応じて極上の味に仕上げる「銘柄芳醇炊き」蒸気レスIH本炭釜NJ-XW104J発売。 	2013 (平25)	<ul style="list-style-type: none"> 第二次安倍内閣発足 プロ野球 東北楽天ゴールデンイーグルス 日本一に
 <ul style="list-style-type: none"> 炭の遠赤効果と10mm厚の釜底でふっくらと炊き上げる蒸気レスIH本炭釜。NJ-XW105J発売。 	2014 (平26)	<ul style="list-style-type: none"> 関東・甲信地方で記録的な大雪 若田 光一 日本人初の国際宇宙ステーション船長に就任

設備のあゆみ



トイレ年表

日本におけるトイレの進化

縄文・平安時代

【日本のトイレの起源】

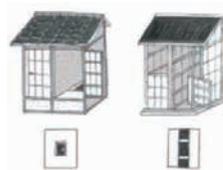
日本最古のトイレは縄文時代早期、川に直接用便する「川屋」とよばれるもの。
(廁の語源)



鎌倉～江戸時代

【貯糞汲取り式便所が主流に】

鎌倉幕府が麦の二毛作を奨励して以降、糞尿は貴重な肥料(=下肥[しもごえ])となり、貯糞汲取り式便所が主流に。



明治時代

【文明開化と洋風便器】

明治以降、文化の欧米化が進み、建築にも洋風の様式が取り入れられていった。この頃に初めて腰掛式の洋風便器が造られ、すぐ後には水洗式の便器が輸入された。



1900年～

【日本陶器合名会社創立】

海外への白色磁器輸出を目的に名古屋に日本陶器合名会社創立。森村組が輸出販売を担当し、日本陶器合名会社が製造を担当。(1904年)
<日本初の和風水洗大便器、洋風小便器製造>

1910年～

【陶器研究所創設】

大倉孫兵衛、和親親子により、日本陶器合名会社の工場の一角に製陶研究所を創設(1912年)
<衛生陶器の研究開始>
製陶研究所にて硬質陶器素地質による衛生陶器の研究が開始。当時の衛生陶器は、すべて欧米メーカーから輸入し設置する例が多く見受けられた。

日本における水洗便器の始まり(1914年～)

【日本における水洗便器の始まり】

製陶研究所製水洗式便器を初出荷(1914年)

1920年～

浄化槽や下水道整備が進行(1920年～)

震災復興のために非水洗の大小便器セット、手洗器、洗面器といった衛生陶器の特需が発生。合わせて浄化槽や下水道の未整備が問題に。徐々に整備される。(1920年～)

《伊奈製陶株式会社(現 株式会社LIXIL) 創立》

タイル、陶管、テラコッタを製造(1924年)

1940年～

【日本初の衛生陶器規格の制定】

衛生陶器臨時日本標準規格（JES）が制定される。（1940年）

【伊奈製陶株式会社（現 株式会社LIXIL）が衛生陶器の生産開始】
（1945年）

【日本衛生陶器工業会（現 一般社団法人日本レストルーム工業会）設立】
（1948年）

1950年～

規格の整備が進行（1950年～）

【衛生陶器に関わる日本工業規格（JIS）が一本化】（1953年）

【日本住宅公団設立】

トイレは和風両用便器を採用。（1955年）

洋風便器が普及し始める（1959年～）

【日本住宅公団が洋風便器採用】

日本住宅公団が洋風便器（隅付タンクタイプ）を採用。
普及のきっかけに。（1959年）



1960年～

温水洗浄便座が発売（1964年～）

【日本初。温水洗浄便座の発売開始】

伊奈製陶（現 株式会社LIXIL）が温水洗浄機能付便器（スイス製クロス・オ・マット）を、東洋陶器（現 TOTO株式会社）が温水洗浄便座（米国製ウォッシュエアシート）を輸入販売開始。（1964年）

密結タンク式便器が普及し始める（1967年～）

【日本住宅公団が密結便器採用】

日本住宅公団が洋風便器（密結タンクタイプ）を採用。
普及のきっかけに。（1967年）



C-44

温水洗浄便座が国産化（1967年～）

【温水洗浄便器の国産化が始まる】

伊奈製陶（現 株式会社LIXIL）が国産初の温水洗浄機能付便器を発売。（1967年）



サニタリイナ61

1970年～

【節水がクローズアップ】

都市部中心に工場用水と生活用水が増加による水不足問題が深刻化。この当時の洗浄水量は16L/回であった。(1970年代前半)

【洋風便器の出荷が和風便器を上回る】

(1970年代後半 (一社) 日本衛生設備機器工業会 (現 (一社) 日本レストルーム工業会) 調べ)

1980年～

【節水便器が登場】

株式会社INAX (現 株式会社LIXIL) が節水便器カスカディーナを発売。洗浄水量は5L/回と最小水量で洗浄できる節水便器であった。



カスカディーナ

1990年～

【床排水の排水位置がモジュール化】

床排水の排水位置 (排水芯) 200のアメージュ便器が株式会社INAX (現 株式会社LIXIL) より発売。以降、排水芯200mmの便器が主流に。(1991年)



アメージュ

【便フタ自動開閉機能搭載の温水洗浄便座が発売】

人を感知すると自動でフタが開く機能を搭載した温水洗浄便座が、株式会社INAX (現 株式会社LIXIL) よりシャワートイレJシリーズとして発売開始。(1992年)

抗菌仕様の便器が普及 (1995年～)

【衛生陶器が抗菌化】

1990年代半ばのO-157問題もあり、株式会社INAX (現 株式会社LIXIL) が抗菌仕様の便器 (KILAMIC (キラミック)) を発売開始。

【自動便器洗浄機能搭載の温水洗浄便座が発売】

株式会社INAX (現 株式会社LIXIL) が、使用後に自動で便器洗浄する機能「流せるもん」を搭載した温水洗浄便座を発売。(1995年)

【排水芯可変タイプの便器が発売】

既存便器の配管を利用し、床工事なしで施工できる便器コンティスシャワートイレを発売 (1995年)、さらに既存便器の排水芯対応幅を拡大したりトイレ便器を発売。(1997年)



コンティス
シャワートイレ

2000年～

【温水洗浄便座協議会 (現 一般社団法人日本レストルーム工業会) 設立】 (2001年)

世界最小・満足最大のSATIS発売（2001年～）

【住宅トイレの価値向上】

「トイレを応接間にする」とのコンセプト、「世界最小・満足最大」というキャッチコピーで、前出寸法650mmのコンパクトなタンクレストイレ『サティス』が発売開始。（2001年）



【温水洗浄便座の普及率が50%を超える】

（2002年 内閣府調べ）

【音楽再生機能搭載の温水洗浄便座が発売】

使用時に音楽が流れる機能をサティスに搭載（2004年）



【トイレの節水化がますます進行】

株式会社INAX（現 株式会社LIXIL）が住宅トイレラインアップのすべてを6L洗浄にしたことで、節水化が進行。以後、6L以下の洗浄水量が主流となる。（2006年）

ECO6

2010年～

【タンクレストイレ需要が拡大】

タンクレストイレのニーズが高まる傾向。

様々な好みに対応するためフルモデルチェンジしたサティスが3タイプとなる。さらに、スマートフォンで操作できる機能を搭載。（2013年）



【温水洗浄便座の普及がますます進行】

温水洗浄便座の普及率が76%に。4世帯のうち、3世帯が保有するところまで普及。（2013年 内閣府調べ）

【一般社団法人 日本レストルーム工業会発足】

（一社）日本衛生設備機器工業会と（一社）温水洗浄便座工業会が合併（2015年）

設備のあゆみ

エアコン

1. 日本全土への普及

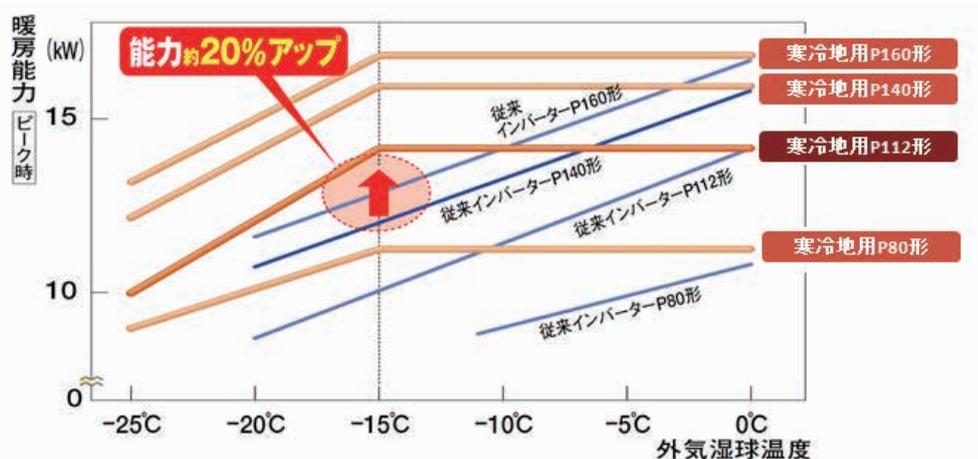
現在では、エアコンは日本全国の各所に設置され、生活の中で無くてはならない存在となっています。しかしながら、エアコンが最初にできた（1958年頃）は冷房のみの運転でクーラーと表現され、価格が高かったこともあり、すぐには普及しませんでした。

昭和30年代からの高度経済成長を経て、冷暖房が出来るエアコンの登場により急速に普及が開始され、核家族化や個人主義などもあり、一家庭に複数のエアコンが設置されるようになり、設置台数が増加しました。

更にインバーター化により、省電力で高能力の機器が開発され、機種としては1台の室外機で複数の室内機を個別に運転するマルチタイプなど多種多様な機器が開発、発売されました。このことで、家庭だけでなくビルや大きな建物にもエアコンが採用されています。

近年では、燃焼暖房がメインの寒冷地に向けて、寒冷地用のエアコンが開発され、日本全土に普及しています。

寒冷地用エアコンと一般機の能力比較（イメージ）



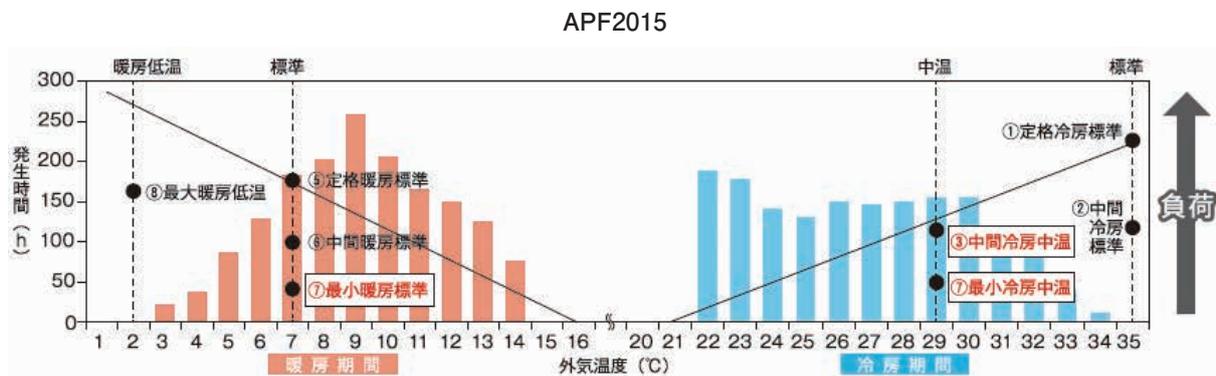
2. 省エネ化への挑戦

エアコン開発は、省エネへの挑戦です。インバーター化するまでは、エアコンの心臓とも言える圧縮機は電源周波数により一定の回転をしていました。そのため、能力が設置する地域により異なりました。（60Hz地区の方が高い能力を発揮しました。）インバーター化により圧縮機の回転数を必要な能力に調整することが可能になり、空調負荷が高い場合は能力を出すために高回転で駆動し、空調負荷が低い場合は消費電力を抑えた低回転で駆動し省エネとなります。更に、冷媒の特性や熱交換器の容量アップ（最近のルームエアコンは熱交換器の容量アップで前に迫り出しています。）などにより省エネ化を図っています。

省エネ基準も従来の1点だけで省エネ性を判断するCOPから、より使用状態に近い省エネルギー性の評価方法としてAPFに変更されました。現在、各メーカーはこのAPF値でしのぎを削っています。

更に近年ではセンサー技術による、無駄な運転の停止や、東日本大震災以降の節電志向により、リモコンなどで省エネ設定ができるような制御面での技術競争も激化しています。

今後も、省エネ化への挑戦は続いています。

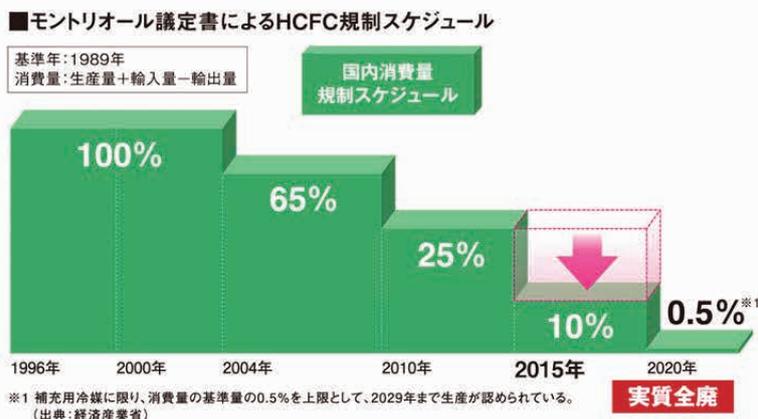


3. 環境への対応

エアコンの普及拡大により、環境への取組みも大変重要な時代になりました。

エアコンの発展に大きく貢献したものの中にフロンガスがあります。化学的、熱的に極めて安定であるため開発当時は「夢の化学物質」としてもはやされました。エアコンはR22を採用していました。1970年代にオゾン層破壊が問題化すると、フロン類はその原因物質とされ1987年のモントリオール議定書により、製造及び輸入の禁止が決定されました。そのため、オゾン層を破壊しにくいR407C、R410Aなどの代替冷媒が採用され、その冷媒の特性に合わせたエアコンが開発されました。更に1990年代には代替フロンのR407CやR410Aも温室効果ガスとして問題になり、地球温暖化を悪化させないように、1997年の京都議定書による規制などで、近年では温暖化係数の少ないR32などが採用されています。R32は微燃性があるため、厳格な基準をクリアした機器から順次導入が見込まれます。更に2015年4月よりフロン排出・抑制法が施行され、フロン規制が強化されています。

R22冷媒の規制スケジュール



委員会活動

■ 総務委員会

■ 平成26年度事業報告

1 普及啓発事業

(1) 分離発注促進事業

冊子「設備設計・監理受注実績」を4月に発行し、静岡県、静岡県住宅供給公社、静岡県教育委員会、関係市などの関係先へ配付を行い、設備設計の分離発注により建築設備の長寿命、省エネルギー化などを的確に進めることへの理解の促進を図った。

2 その他事業

(1) 他団体等との情報交換事業

建築設備設計に関わる情報交換を行い法人の事業活動の推進に資することとした。

① 県担当課との意見交換会

静岡県経営管理部財務局設備課と当協会との意見交換会を開催し、設備設計に関わる技術的事項などについて設備課担当から説明を受け、質疑応答を行い、さらに協会からの意見を述べた。

○日 時：平成26年9月5日（金）15時～17時

○場 所：静岡市産学交流センター7階演習室1

○出席者：静岡県（6名）、協会（10名）

○内 容：県単価の追加項目要望

設備監理の発注

設備地震対策ガイドライン（H25）の改訂ポイントの説明

協会への業務依頼の発注

設計完了検査が結果的に数か所で受ける事について

建築設備士資格者の活用

設計書基準について

撤去・処分費の算出シートについて

見積の徴集について

改修・撤去工事の図面について

完成現場の見学について

その他

(2) 会員交流会

正会員と賛助会員が一同に会し、情報交換を行った。

○日 時：平成26年12月12日（金）18時30分～

○場 所：ホテルアンピア松風閣

○参加者：32名

(3) 建築関係団体新年会

建築（設備）の設計に関わる関係五団体の共催による建築関係団体新年会を開催した。

建築五団体：一般社団法人日本建築学会東海支部静岡支所
一般社団法人静岡県建築士事務所協会
公益社団法人静岡県建築士会
公益社団法人日本建築家協会東海支部静岡地域会
一般社団法人静岡県設備設計協会

○日 時：平成27年1月23日（金）18時～19時30分

○場 所：ホテルアソシア静岡 3階「駿府」

○出席者：266名（当協会：74名）

(4) 中部地方整備局との意見交換会

国土交通省中部地方整備局営繕部と東海4県設備設計協会（事務所協会）との意見交換会を開催し、中部地方整備局からの情報提供、意見交換などを行った。

○日 時：平成27年2月2日（月）15時～17時

○会 場：名古屋合同庁舎第2号館4階会議室

○参加協会：（一社）愛知県設備設計監理協会、岐阜県設備設計事務所協会
（一社）静岡県設備設計協会、三重県設備設計事務所協会（当日欠席）

○出席者：中部地方整備局5名、各県協会役員8名

○内 容：国土交通省中部地方整備局営繕部からの情報提供
各県協会における業界の最近の状況等について
意見交換

■平成27年度事業計画

1 普及啓発事業

(1) 分離発注促進事業

冊子「設備設計・監理受注実績」を発行し、関係先へ配付を行い、設備設計の分離発注により建築設備の長寿命、省エネルギー化などを的確に進めることへの理解を促進する。

2 その他事業

(1) 他団体等との情報交換事業

建築関係団体新年会、賛助会員との会員交流会、県担当課との意見交換会などを通じて建築設備設計に関わる情報交換を行い法人の事業活動の推進に資する。

■ 技術委員会

■ 平成26年度事業報告

1 調査研究事業

(1) 建築設備設計技術向上事業

① 技術講習会

例年開催している技術講習会については、「最近の消防法改正とその指導」及び「建築物省エネルギー性能表示制度」について講習を行った。

正会員、賛助会員以外に静岡県、静岡市、富士市等の官庁関係、施工業者などの多方面からの御参加をいただき、質疑応答を含む有意義な講習が行われた。

○日 時：平成25年10月24日（金）13時30分～16時30分

○場 所：静岡市産学交流センタープレゼンテーションルーム

○受講者：71名

<第一部>

演題：最近の消防法改正とその指導

講師：静岡市消防局 消防部査察課 消防同意係 副主幹 植竹秀夫 様

概要：スプリンクラー設置基準の見直しをはじめ広範囲型2号消火栓設置推進等の講義が行われた。

<第二部>

演題：建築物省エネルギー性能表示制度について

講師：株式会社確認サービス静岡支社 副支社長 脇田浩二 様

概要：省エネルギー性能表示 (BELS) の解説及び入力シートへの入力方法の講義が行われた。

② 静岡県立掛川特別支援学校見学会

平成23年3月に策定した「静岡県立特別支援学校施設整備計画」により、静岡県立袋井特別支援学校の大規模化・狭隘化の解消と通学負担軽減のために旧掛川市立総合病院跡地の一部に平成27年4月開校の静岡県立掛川特別支援学校の完成現場の見学会に参加した。

○日 時：平成27年3月12日（木）

○参加者：8名

(2) 設計施工技術共同研修事業

設備工事施工団体との共同事業により建築設備の設計及び施工技術に関する共同研修を行い、お互いの技術の研鑽を図るため、今年度は視察研修を行った。

○日 時：平成27年2月27日（金）

○場 所：① 東芝LED照明ラボラトリー CO-LAB [コ・ラボ] 東京・虎ノ門
(東京都港区虎ノ門2丁目10-1)

② 株式会社エヌ・ワイ・ケイ埼玉工場 (埼玉県蓮田市根金1689-1)

○参加者：10名 ((一社) 静岡県設備協会20名)

○研修概要：

① 東芝LED照明ラボラトリー CO-LAB [コ・ラボ]

住所：東京都港区虎ノ門2丁目10-9

最新のLED照明機器の説明と照明の効果についての見学を行った。

LED照明シリーズE-CORE [イー・コア]をはじめとするLED照明を様々なシミュレーションをとおして紹介をしている。

展示場は、site01とsite02があり、site01では、LEDシリーズE-CORE [イー・コア]を中心に、エリア別のLED照明シミュレーションを紹介。

site02は、照明空間シミュレーション・ラボラトリーとなっていて、天井の昇降、壁材、床材の素材替えが可能となっている。

② 株式会社エヌ・ワイ・ケイ埼玉工場

住所：埼玉県蓮田市根金1689-1

株式会社エヌ・ワイ・ケイでは、食品関係、建築関係、化工機関係等あらゆる受水槽が造られており、その製造工場の見学及び水槽の技術研修が行われた。

両社とも確実な技術のもとに真摯な取組みが感じられた。

■平成27年度事業計画

1 調査研究事業

(1) 建築設備設計技術向上事業

省エネルギーを考慮した施設や新エネルギーの利用を促進した施設の現地研修会や、二酸化炭素削減対策や省エネルギーの向上などについての技術講習会を通じてより良い建築設備設計技術の向上を目指す。

(2) 設計施工技術共同研修事業

設備工事施工団体との共同事業により建築設備の設計及び施工技術に関する共同研修を行い、お互いの技術の研鑽を図る。